

# 福祉のひろば 10

2015

特集

## 中国・内モンゴルの 社会福祉研究交流で出会った人々



## 住む人・使う人が主人公！

私たちは住む人・使う人の  
立場に立って設計しています。  
お気軽にご相談下さい。

# 京都建築事務所

〒 604-8083

京都市中京区三条柳馬場東入中之町10

代表取締役社長 川下 晃正

TEL (075) 211-7277

FAX (075) 211-7270

<http://www.kyoto-archi.co.jp/>

## 五感で感じ、学び、つなげる

8月末日発刊！

### ——社会福祉施設ではたらく7人がであったハンセン病問題

社会福祉現場ではたらく7人が、岡山県にあるハンセン病国立療養所、邑久光明園と長島愛生園を訪問し、入所者さん、療養所ではたらくソーシャルワーカーさん、そして療養所を退所して地域生活をされている方に、お話をうかがいました。

「ハンセン病」をほとんど知らなかった参加者が、見て、聞いて、学び、感じたことを、一緒に追体験できる内容になっています。

本体**650**円(税・送料別)



発行・注文先●

**(有)福祉のひろば**

〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-12

TEL・FAX 06-6779-4955

E-mail: [hiroba@sosyaken.jp](mailto:hiroba@sosyaken.jp)

オンラインでもご注文いただけます！ ➔ <http://www.sosyaken.jp/hiroba/>

8月13日、第44回釜ヶ崎夏祭りがはじまりました。<sup>たけし</sup>岡大介さんも登場し、なつかしい昭和歌謡を歌われました。そして、おなじみの北島三郎さんの「祭り」の歌で盛り上がります。

# 4回 釜ヶ崎夏祭り







ここが、かの有名な釜ヶ崎の三角公園。釜ヶ崎のイベントの多くはこの公園で行われます。ステージは常設。夏祭りは、3日間から4日間行われます。夜は盆踊り大会やカラオケ大会。入り口の近くでは、手作りの出店も出ました。中央のやぐらを中心に、盆踊りが行われます。毎年、この夏祭りでは、釜ヶ崎で亡くなった人たちの追悼も行われ、祭壇が置かれます。舞台の前では、出演者に合わせて歌い踊り。少しアルコールも入って踊りだす人もいます。ステージに上られる方々は、その世界では有名な人が多いのですが、毎年、夏祭りで交流されます。



年に一度の「たそがれコンサート」(大阪府立淀川工科高校吹奏楽部定期演奏)も、このステージで行われます。会場の莫座もざは、使用後は持って帰って、野宿に使用してもOKです。

(写真・コメント：下野祇園)

## 【ひろばトーク】

私が生きている今日と、私が向かうべき明日のために

千 恵蘭 6

# 福祉のひろば

2015年10月号

### ●特集● 中国・内モンゴルの社会福祉研究交流で出会った人々

中国・内モンゴルの社会福祉研究交流で出会った人々	10
活気あふれるフフホトのまち	12
<b>視察紹介</b> 松山老年公寓・四子王旗中心敬老院	
・内蒙古青少年社会工作服务中心・内蒙古博物院	14
大草原・満天の星空へ	20
日中社会福祉国際交流会	
——内蒙古師範大学と総合社会福祉研究所との交流会	24
内蒙古財経大学にて教員・学生さんと交流	32
視察交流を終えて	35

### ●トピックス●

原爆被害者の証言——あの頃は、生きていることがつらかった	40
仮設住宅「いるだけ支援」事業	
——1か月の活動を振り返って	高橋 航平 44
子どもの貧困シンポジウムで何が問われたのか	青木 道忠 48

### ●連載●

#### フォーラム

戦争法案反対！ 子どもを守れ 平和を守れ	上野さと子 56
相談室の窓から Y男さんの自分探し（その2）	青木 道忠 58
ソーシャルワークの原点と息吹を感じて	
ダラム大学での地域プロジェクトのあれこれ(1)	伊藤 文人 60
育つ風景 福島のみま	清水 玲子 62
「助けて！」って言ってもええねんで！	
被災地で改めて学んだ格差問題	徳丸ゆき子 64
全盲夫婦の出会いから 二人三脚のあゆみ	
子どもの頃の思い出 勝夫（2）	千田勝夫・絹枝 66
映画案内 『君よ憤怒の河を渉れ』	吉村 英夫 68
現代の貧困を訪ねて	
今年の暑さと貧困	生田 武志 70
なにわ銭湯見聞録（30）	
温泉か銭湯か、それが問題だ……？	ラッキー植松 72
いただきます！	
奈良地方の郷土料理 七色お和え	ひむろこだま保育園 74
ホームレスから日本を見れば	ありむら潜 76
花咲け！男やもめ	川口モトコ 77

●表紙の絵●  
神門やす子



●カット●  
川本 浩

みんなのポスト 54 / 福祉の動き 78 / 今月の本棚 81

●グラビア● 第44回釜ヶ崎夏祭り

# 私が生きている今日と、 私が向かうべき明日のために

ヘラン チョン  
真田是先生没後10年追悼記念学習会実行委員 千 恵蘭

私は現在、「障害者の就労に関する社会的支援のあり方」について研究を進めています。韓国では大学で歴史学を勉強し、卒業後は企業に就職して働いていたので、社会福祉のことはまったく知りませんでした。二〇〇八年にきっかけがあり、おもに東南アジアをまわり、医療支援やキリスト教の宣教活動をする船に、一年半ほど乗船することになりました。そこで東南アジアの貧困問題や障害のある子どもたちの生活を見て、この子どもたちのために何かできないだろうかと考えはじめました。そして、それなら社会福祉を学んでみてはどうかとすすめられ、大学院に進学することにしました。

社会福祉を勉強しようと思っていたものの、それがどんなに漠然とした思いだったのか、気づくのに時間はかかりませんでした。私が社会福祉の本質として漠然とイメージしていたものは、ボランティア活動や「人を思いやる気持ち（人間愛）」のようなものだったからです。韓国や日本の社会福祉に関する基礎知識、社会科学のものの見方がまったくできていないことを、恥ずかしく思いました。そうしたことを指導教授である植田章先生に相談したところ、真田是先生だなおしが執筆された『社会福祉の今日と明日』を読むようにとすすめられました。

その本を先生といっしょに読み進めていくなかで思ったことは、大学時代に歴史を学んでいただけ、社会福祉の歴史を学ぶ機会はなかったということです。資本主義社会のしくみと社会保障、社会福祉との関係について、理解が弱かったことに気がつきました。資本主義社会は、





## チョン ヘラン

キョンギドヨンイン  
韓国の京畿道龍仁に生まれる。2008年、フィリピンなど東南アジアの国々をまわり医療支援や宣教活動を行う、韓国の宣教団体が主催する船に乗船。そのとき目にした貧困問題や社会問題をきっかけに社会福祉に興味をもち、佛教学大学院に入学。現在、同大学院博士前期課程2回生。「障害者の就労に関する社会的支援のあり方」をテーマに研究をすすめている。

一定の社会問題としての生活問題には対応しますが、それは資本主義社会の体制を維持するための手段のひとつであることがわかりました。そのため、ステイグマを助長する対応であったり、その時々々の国の財政事情により対応すべき対象を絞り込むのです（真田先生は「対象の對象化」と指摘されています）。

日本に来て、『社会福祉の今日と明日』を読んだおかげで、真田先生のファンになりました。真田先生の「三三三構造論」に接したとき、自分の頭の中でバラバラになっていた資本主義社会における社会福祉の発展の特徴が、整理できたような気がしました。それは、これまでの社会福祉制度や実践は、政治・経済のしくみに大きく規定されながらも、国民の要求や当事者のねばり強い運動によってつくりあげてきたものであるという点です。

私は、障害者のデイーセント・ワークへの権利、つまり、人間としての尊厳にふさわしい働く権利を保障する社会制度とはどのようなものであるかと考えています。障害者が労働の主人公であるためには、同時にそこで働く職員が生きがいをもって働ける社会のしくみ、環境をつくっていくことも大切であると思います。今の時代状況に合わせて、真田先生の理論を発展させていかなければならないと思ったのが、今回の学習会の実行委員になった動機です。

まだまだ勉強していくことはたくさんありますが、私が生きている今日と私が向かうべき明日のために、がんばりたいと思います。

## 特集

# 日本の社会福祉の贗造と 中国・内モンゴルのソーシャルワークの挑戦

総合社会福祉研究所は、今年七月下旬に、中国・内モンゴル自治区呼和浩特の内蒙古師範大学や内蒙古财经大学との社会福祉国際研究交流を行い、高齢者施設、地域の社会福祉機能のひとつである社区の視察を実施しました。この国際交流は、日本の社会福祉が問いかけられていることを浮き彫りにしました。急速に進んでいる中国の都市生活基盤整備と、そのなかで発生する生活問題への対応もそのひとつです。都市部へ日本版CCRC構想<sup>①</sup>などを検討する国家とのちがいかもありません。またにも生活問題に向き合おうとする社会福祉現場の足を引っ張る、日本の政策側が、福祉事業に市場化を持ち込もうとしている姿との相違を考えざるをえません。

日本の社会福祉政策は、社会福祉基礎構造改革路線のもとで現在進められています。通常国会で出された社会福祉法人制度見直しは、地域で社会福祉法人が基礎構造改革を啓蒙し実践する機能として位置づけ、「公益性」をすり替える道具にし、改修建て替えなどの準備金としてのわずかな資金を、企業の手持ち資金（経費や税金などを差し引いて、企業が自由に使える資金）のようにあつかい、社会福祉法人と住民の分断をはかり、構造改革の実働部隊に仕立てようとしています。上場企業は、海外企業の買収・合併に七兆円以上（今年一月から八月二〇日まで）も使っていますが、これには、手持ち資金が一〇五兆円以上（二〇一四年度末）と過去最高になったという背景があります。政府が取り上げる社会福祉法人の「内部留保」とは比較にならない金額です。基礎構造改革は「自助・共助」であって、アメリカ型の企業管理手法や考え方を、社会福祉法人や国立大学、会社法の一部改定にも共通して持ち込んでいます。

現政権は、相当なマスメディアの情報操作の調査・研究をおこなっています。巨大マスコミは懐柔され、健全性を自己制